



2019.7.1  
保育室 すまいる

### <月のテーマ：動き出す>

#### 年齢別 月の保育のねらい

##### <1歳児>

- 安定した生活リズムで過ごし、夏ならではの遊びを楽しむ。
- 自分の気持ちを身振りや喃語で表現し、簡単なやり取りを楽しむ。

##### <2歳児>

- 排泄や衣服の着脱など身の回りのことを自ら行い、喜びを味わう。
- いろいろな遊びや活動を通して友だちとの関りを深め、友だちと一緒に楽しむ喜びを味わう。

##### <3歳児>

- 保育者や友だちと言葉のやり取りを楽しむ。
- ルールのある遊びを友だちと一緒に楽しむ。

##### <4歳児>

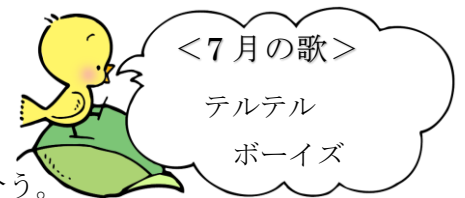
- 友だち同士で考えや思いを伝えあいながら、積極的に関わり合う。
- 全身を使って、水やドロの開放的な遊びを楽しむ。

##### <5歳児>

- 伸び伸びと身体を動かす中で、友だちとの信頼関係を深める。
- ルールや約束事を守ることの大切さを知り、集団遊びを楽しむ。

##### <学童>

- 友だちと積極的に関わり合いながら遊ぶ中で、自分の言動が友だちに与えている影響を知る。



#### <さくらんぼ狩り～初めてのさくらんぼ～>

6月29日(土)、小雨の降る中、さくらんぼ狩りに出発です。

2週間くらい前から「さくらんぼ狩りに行ってたくさんさくらんぼを食べるんだ!!」と言って毎日「さくらんぼ」「さくらんぼ」と言っていた学童の子どもたちも待ちに待ったこの日、家では朝5時から起きて大騒ぎだったそうです。子どもたち17名、大人10名でいざ、福島の『まるせい果樹園へ・・・』白石を過ぎるくらいから小雨もあがってきました。予約していた場所と淋が思っている場所が違ったため、もう少しで果樹園のはずなのになかなかどり着けなかったというハプニングがありました。不幸中の幸いで、たくさんさくらんぼ畑をもっている果樹園にあたりました。

ナポレオンはまだ味が薄く、佐藤錦、紅さやかが食べごろでした。果樹園のお兄さんがとってくれるさくらんぼは、甘くておいしかったです。でも、自分たちで取ったさくらんぼは格別!!

みつুকんは初さくらんぼ、そのそばで、ゆうきくんも食べたことがなさそうで、口に入れては、「たべられない・・・」と言っていました。さくらんぼを割ってさしだすと口に入れ、やっとのことでさくらんぼを食べることができました。そこからは、「おいしい」「おいしい」の連続。100個以上食べた、学童の子どもたちもいました。さくらんぼの木には、かわいい赤い丸い実がたくさんなっていました。その後、16沼公園に行って、昼食を食べ、遊具で遊んで帰ってきました。

